

アドビと NVIDIA、次世代の Adobe Firefly モデルおよびクリエイティブ／マーケティング／エージェントワークフローの提供に向けた戦略的提携を発表

- アドビは、NVIDIA の高度なコンピューティング技術とライブラリを活用することで、クリエイティブ／マーケティングパイプラインにおいて業界最高水準の精度とコントロールを備えた次世代の Adobe Firefly 基盤モデルを提供
- アドビと NVIDIA は、コンテンツ制作やキャンペーン展開のスピードを向上させる画期的なエージェント型クリエイティブ／マーケティングワークフローの提供に向け協業
- アドビは、NVIDIA Omniverse ライブラリを基盤として、マーケティング用途に特化した、ブランドアイデンティティ維持のためのクラウドネイティブな 3D デジタルツインソリューションを構築
- 商用利用に安全なコンテンツを大規模に生成できるカスタム AI モデル構築サービス Adobe Firefly Foundry に NVIDIA が持つ高度なコンピューティングおよび AI 技術を統合

※当資料は、2026 年 3 月 16 日（米国時間）に米国本社から発表された[プレスリリース](#)の抄訳版です。

【2026 年 3 月 17 日】

アドビ（Nasdaq: ADBE）（本社：米国カリフォルニア州サンノゼ、以下アドビ）と NVIDIA は本日、AI を活用したコンテンツ制作やパーソナライゼーションをさらに加速させる戦略的パートナーシップを発表しました。これにより、次世代の [Adobe Firefly](#) 基盤モデルおよびエージェントワークフローが提供されます。

コンテンツ需要の急増が続き、クリエイティブとマーケティングのワークフローが生成 AI によって再定義される中、このパートナーシップは、アドビのクリエイティブ／マーケティング向けワークフロー、モデル、テクノロジーと、NVIDIA のオープンモデル、ライブラリ、研究能力、アクセラレーテッドコンピューティングを融合させるものです。

アドビと NVIDIA はこのパートナーシップを通じ、クリエイティブおよびマーケティングのパイプライン向けに最高水準の創造的精度とコントロールを提供する次世代 Adobe Firefly モデルを開発し、クリエイティブ業界の発展を推進します。これらのモデルは NVIDIA の高度なコンピューティング技術を基盤に構築され、NVIDIA CUDA-X™および NVIDIA NeMo™ライブラリ、[NVIDIA Cosmos™ オープンモデル](#)ならびに NVIDIA Agent Toolkit ソフトウェアを活用することで、ユーザーが求めるインタラクティブかつ高品質な制作工程を実現します。

アドビの会長兼最高経営責任者（CEO）のシャントヌ ナラヤン（Shantanu Narayen）は、次のように述べています。「コンテンツ制作に劇的な変化が起きている中、NVIDIA とのパートナーシップは、AI の力によってクリエイティブとマーケティングの両ワークフローを再構築するという共通のビジョンに基づいています。AI によってマーケティングチームやメディア・エンターテインメント制作スタジオの働き方に革新が起きている今、アドビと NVIDIA は、Adobe Firefly モデルと CUDA ライブラリを私たちのアプリケーションに統合し、マーケティングワークフローに 3D デジタルツインを導入、さらに Agent Toolkit や Nemotron を私たちのエージェント型ワークフローに組み入れることで、高品質でコントロール性が高く、かつエンタープライズ向けの未来の AI ワークフローを提供していきます。」

NVIDIA の創業者／CEO であるジェンスン フアン（Jensen Huang）氏は、次のように述べています。「AI はいま、あらゆる業界で新たな可能性を切り開いています。NVIDIA とアドビは、20 年以上にわたるパートナーシップによってデザインと創造性の限界を押し広げてきました。今日、私たちはそのパートナーシップを新たなレベルへと引き上げます。研究およびエンジニアリングチーム

を結集し、NVIDIA CUDA によってアドビの愛されるアプリケーションの進化を加速させるとともに、創造性を再定義し、顧客体験を変革する最先端の世界基盤モデルを共同で構築します。」

アドビと NVIDIA は、コンテンツ制作とキャンペーン展開のスピードを向上させる画期的なエージェント型クリエイティブ／マーケティングワークフローを提供するために力を合わせます。アドビは、これらのエージェント型ワークフローを実現するために、[NVIDIA Agent Toolkit](#) ソフトウェアおよび [NVIDIA Nemotron™](#) オープンモデルを活用していきます。

アドビと NVIDIA は、[NVIDIA NemoClaw](#) においても協力します。NemoClaw は、OpenClaw の常時稼働アシスタントを、より安全に、そしてワンコマンドで実行できるようにするオープンソースのスタックです。NVIDIA Agent Toolkit の一部として、NemoClaw は NVIDIA OpenShell ランタイムをインストールします。これは、自律エージェントや NVIDIA Nemotron などのオープンソースモデルを実行するための安全な環境を提供します。

アドビは NVIDIA との提携により、ブランドアイデンティティ維持のためのクラウドネイティブな 3D デジタルツインソリューション（パブリックベータ版）をリリースします。このソリューションは、物理的な製品の仮想レプリカを作成し、これを恒久的なデジタルアイデンティティとしてマーケティングやコマース体験に活用できるようにするものです。今回の提携により、3D デジタルツインワークフローを提供する [NVIDIA Omniverse](#) ライブラリがアドビのテクノロジーに統合され、[OpenUSD](#) 規格を基盤としたマーケティングコンテンツ制作工程の自動化を実現します。

ツール間のシームレスな相互運用性により、企業は一貫性のあるパッケージ写真やライフスタイル画像から、3D 製品カスタマイズ体験、没入型のバーチャル試着に至るまで、あらゆるコンテンツを生成できるようになります。

アドビは、NVIDIA の AI インフラストラクチャー、AI ライブラリ、サービス、モデルを活用し、[Adobe Acrobat](#)、[Adobe Photoshop](#)、[Adobe Premiere](#)、[Frame.io](#)、[Adobe Firefly Foundry](#)、[Adobe](#)

[GenStudio](#)、[Adobe Experience Platform](#) などの AI 搭載ツール全体にわたり、創造プロセスから生産性や、顧客体験のオーケストレーションまでのあらゆるレイヤーを加速・最適化します。

また、AI モデル構築サービス Adobe Firefly Foundry では、商用利用に安全な Adobe Firefly AI モデルが、企業や IP 所有者の独自かつ専有的なブランドやフランチャイズコンテンツに合わせて高度にカスタマイズできます。これは、メディア&エンターテインメント制作スタジオにとって極めて重要です。このサービスに NVIDIA の高度なコンピューティングおよび AI 技術を統合することで、商用利用に安全なコンテンツを大規模に提供するエンタープライズ向けのカスタム AI を実現します。

この戦略的パートナーシップの主な分野は以下の通りです。

- **次世代の Adobe Firefly モデルの提供**：アドビは、NVIDIA の高度なコンピューティングおよび AI 技術を活用し、創造性の解放生産性の向上最先端のマーケティング向けに設計された次世代の基盤となる Adobe Firefly モデルを提供します。これらのモデルは、NVIDIA の高度なコンピューティング技術および [NVIDIA CUDA-X](#) と NeMo ライブラリの上に構築されます。
- **アドビのエージェント AI 型イノベーション**：アドビは、パーソナライズされた、安全かつコスト効率の高い環境において、ハイブリッド型エージェントループの長時間実行を実現する基盤として、NVIDIA Agent Toolkit の一部である NVIDIA OpenShell および Nemotron の活用を模索します。また、Adobe Experience Platform を基盤とした大規模なエージェント型ワークフローの構築に向けて、Agent Toolkit および Nemotron の評価も行います。NVIDIA は、エンジニアリングの専門知識、ソフトウェアの早期アクセス、さらに、ターゲットを絞った市場展開支援を提供します。
- **クラウドネイティブな高精細 3D デジタルツインによるマーケティングコンテンツ制作の変革**：NVIDIA のアクセラレーテッドコンピューティング、ユニバーサルデータ運用規格 OpenUSD を基盤とした NVIDIA Omniverse ライブラリ、NVIDIA RTX™レンダリングとその出力をリアルタイムでクラウドからストリーミングする NVIDIA Omniverse Kit App Streaming を、アドビの生成 AI およびワークフロープラットフォームと統合します。これにより、アドビのソリューションでは、マーケティングコンテンツ制作の自動化に向け、ブ

ランドアイデンティティ維持のためのクラウドネイティブな 3D デジタルツインを構築できるようにします。

- **企業向けに高度にカスタマイズされ、大規模生産に対応できるクリエイティブ制作体制を実現：** NVIDIA のアクセラレーテッドコンピューティング、CUDA-X アクセラレーションライブラリ、およびオープンモデルを活用し、アドビは画像、ビデオ、音声、ベクター、3D すべてを網羅する、より高速で高性能かつ柔軟な独自開発および IP 保護された Adobe Firefly Foundry モデルを、ブランドやフランチャイズに向けて提供します。
- **AI ドキュメントインテリジェンスでビジネスの生産性を向上：** Adobe Acrobat は、ユーザーが最高の成果を生み出すための生産性およびコラボレーションプラットフォームです。アドビは、NVIDIA Nemotron の機能を Adobe Acrobat に導入し、AI 出力の品質をさらに高め、ビジネスプロフェッショナル、一般ユーザー、および企業の生産性を向上させます。
- **クラウド上のクリエイティブワークフローを加速：** Frame.io は、クリエイティブプロセス全体にわたってコンテンツ、ユーザー、フィードバックを一元管理し、高品質な成果物の作成を加速させるアドビの統合プラットフォームです。アドビは、[NVIDIA CUDA](#)® を活用して、Frame.io のスケーラブルなクラウドコンテンツ管理とワークフロー、メディアデコード、インテリジェンスを加速させます。これにより、画像、ビデオ、3D、その他のクリエイティブメディアに対して、高速なセマンティック検索、生成 AI による創造、インサイトを大規模に実現します。
- **共同の GTM (Go-to-Market)戦略を策定：** アドビと NVIDIA は、Adobe Firefly Foundry を活用し、世界中の企業ユーザーによるこれらの AI イノベーションの活用と導入を促進する共同の GTM 戦略を策定します。

Adobe Forward-Looking Statements

This press release contains “forward-looking statements” within the meaning of applicable securities laws, including those related to Adobe’s strategic partnership with NVIDIA, including to deliver the next generation of Adobe Firefly models and creative, marketing and agentic workflows and accelerate AI-powered creation, production and personalization, and the expected focus, timing and benefits thereof. Each of the forward-looking statements made in this press release involves risks, uncertainties and assumptions based on information available to Adobe as of the date of this press release. Such risks and uncertainties, many of which relate to matters beyond Adobe’s control, could cause actual results to differ materially from these forward-looking statements. Factors that might cause or contribute to such differences include, but are not limited to: due to the non-binding nature of the agreement, there are no assurances that Adobe will successfully negotiate and executive definitive documentation with NVIDIA on favorable terms or at all, failure to realize

the anticipated benefits and goals of the strategic partnership with NVIDIA or any other partnerships, investments or acquisitions; failure to innovate effectively and meet customer needs; issues relating to development and use of AI; failure to compete effectively; damage to Adobe's reputation or brands; service interruptions or failures in information technology systems by Adobe, NVIDIA or third parties; security incidents; failure to effectively develop, manage and maintain critical third-party business relationships; risks associated with being a multinational corporation and adverse macroeconomic conditions; complex sales cycles; failure to recruit and retain key personnel; litigation, regulatory inquiries and intellectual property infringement claims; changes in, and compliance with, global laws and regulations, including those related to information security and privacy; failure to protect our intellectual property; changes in tax regulations; complex government procurement processes; risks related to fluctuations in or the timing of revenue recognition from our subscription offerings; fluctuations in foreign currency exchange rates; impairment charges; our existing and future debt obligations; catastrophic events; and fluctuations in our stock price. Further information on these and other factors are discussed in the section titled "Risk Factors" in Adobe's most recently filed Annual Report on Form 10-K and Adobe's most recently filed Quarterly Reports on Form 10-Q. The risks described in this press release and in Adobe's filings with the U.S. Securities and Exchange Commission should be carefully reviewed. Adobe undertakes no obligation, and does not intend, to update the forward-looking statements, except as required by law.

NVIDIA Forward-Looking Statements

Certain statements in this press release including, but not limited to, statements as to: the CPU driving the model; AI giving every industry the ability to redefine what's possible; NVIDIA and Adobe taking the partnership to a new level — uniting research and engineering teams to accelerate Adobe's beloved applications with NVIDIA CUDA and jointly build state-of-the-art world foundation models that reimagine creativity and transform customer experiences; the benefits, impact, performance, and availability of NVIDIA's products, services, and technologies; expectations with respect to NVIDIA's third party arrangements, including with its collaborators and partners; expectations with respect to technology developments; expectations with respect to AI and related industries; and other statements that are not historical facts are forward-looking statements within the meaning of Section 27A of the Securities Act of 1933, as amended, and Section 21E of the Securities Exchange Act of 1934, as amended, which are subject to the "safe harbor" created by those sections based on management's beliefs and assumptions and on information currently available to management and are subject to risks and uncertainties that could cause results to be materially different than expectations. Important factors that could cause actual results to differ materially include: global economic and political conditions; NVIDIA's reliance on third parties to manufacture, assemble, package and test NVIDIA's products; the impact of technological development and competition; development of new products and technologies or enhancements to NVIDIA's existing product and technologies; market acceptance of NVIDIA's products or NVIDIA's partners' products; design, manufacturing or software defects; changes in consumer preferences or demands; changes in industry standards and interfaces; unexpected loss of performance of NVIDIA's products or technologies when integrated into systems; NVIDIA's ability to realize the potential benefits of business investments or acquisitions; and changes in applicable laws and regulations, as well as other factors detailed from time to time in the most recent reports NVIDIA files with the Securities and Exchange Commission, or SEC, including, but not limited to, its annual report on Form 10-K and quarterly reports on Form 10-Q. Copies of reports filed with the SEC are posted on the company's website and are available from NVIDIA without charge. These forward-looking statements are not guarantees of future performance and speak only as of the date

hereof, and, except as required by law, NVIDIA disclaims any obligation to update these forward-looking statements to reflect future events or circumstances.

© 2026 NVIDIA Corporation. All rights reserved. NVIDIA, the NVIDIA logo, CUDA, CUDA-X, Nemotron, NVIDIA NeMo, NVIDIA OpenShell, NVIDIA Cosmos, NVIDIA Omniverse and NVIDIA RTX are trademarks and/or registered trademarks of NVIDIA Corporation in the U.S. and/or other countries. Other company and product names may be trademarks of the respective companies with which they are associated.

■ 「アドビ」について

アドビは、業界をリードするプラットフォームとツールによって、あらゆる人が創造性・生産性を発揮し、パーソナライズされた顧客体験を生み出せるようにしています。

アドビに関する詳細な情報は、web サイト (<https://www.adobe.com/jp/about-adobe.html>) をご覧ください。

■ 「NVIDIA」について

[NVIDIA](#) (NASDAQ: NVDA) は AI とアクセラレーテッド コンピューティングの世界的なリーダーです。

© 2026 Adobe. All rights reserved. Adobe and the Adobe logo are either registered trademarks or trademarks of Adobe in the United States and/or other countries. All other trademarks are the property of their respective owners.